

【資料2】

令和5年10月26日（木）

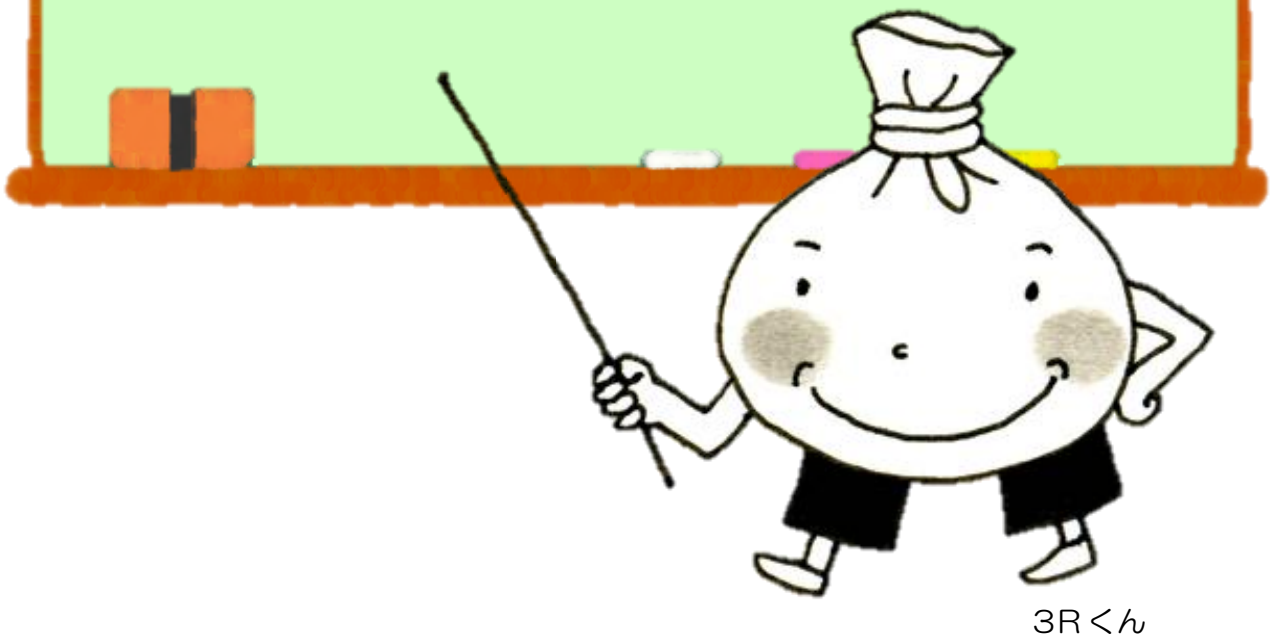
令和5年度第3回入間市廃棄物減量等推進審議会

市民ができること

～ごみを減らして、持続可能な社会の実現～



ごみ減量 できることから始めよう



3Rくん

□ごみの減量化と資源化

～ひとり1日100gのごみ減量運動を推進しています。～

スリーアール

3Rでごみを減らそう



3Rとは リデュース Reduce リユース Reuse リサイクル Recycle の頭文字を取ったもの

リデュース □Reduce

ごみを出さない

一番大切なことは、ごみを出さないこと。

まずは、ごみを出さない生活を心がけましょう。

- お買い物のときは、マイバッグを使いましょう。
- お出かけのときは、マイボトルを持ち歩きましょう。
- 食事は残さずに食べ切りましょう。
- 生ごみはしっかりと水を切りましょう。

リユース □Reuse

くり返し使う

あなたにはいらなくなったものでも、

それを必要としている人がいるかもしれません。

- 使わなくなった本や衣類、おもちゃは、知り合いでゆずりあって使いましょう。
- フリーマーケットやリサイクルショップを利用しましょう。

リサイクル □Recycle

再資源化する

ごみになってもリサイクルで生まれ変わります。

正しく分別して、資源を大切に使いましょう。

- 決められたルールにしたがって、きちんと分けて捨てましょう。
- 汚れているもの、違う種類のものが混ざっていると、リサイクルはできません。

ごみを減らして、持続可能な社会の実現を皆でつくりあげるためにも、ごみを減らす（リデュース）、繰り返し使う（リユース）、再資源化する（リサイクル）が求められています。皆で古くから日本の環境文化を表す「もったいない」の知恵に学び、3Rの知識を深め、積極的に取込むことを期待しています。

◎生ごみの水切りにご協力を



生ごみの水分量は約 70-80%です。
家庭で水切りをするだけで、約1割の減量
を図ることができます。

• • • 生ごみの水分が多いと • • •

- ◎ ごみの重量が増えて運搬に要するエネルギーが余計にかかります。
- ◎ ごみを燃やすエネルギーが余計にかかります。
- ◎ 集積所を汚したり、悪臭の原因にもつながります。

• • • 水切りの方法 • • •

- ◎ 生ごみは濡らさないようにごみ袋へ入れます。(野菜等の皮・芯など)
- ◎ 水切袋や水切りネットに入れたまま手で袋を握るように押さえ付けます。
- ◎ 三角コーナーの生ごみは一晚おいてから捨てれば、かなりの水分が減らせます。

• • • ちょっと一工夫 • • •

- ◎ 買い物時は、冷蔵庫等にある食料品を確認、出かける時はマイバッグ持参で。
- ◎ いらなくなったストッキングを水切りネットの代わりにしても効果的です。
- ◎ 水分の多い果物も絞ったり、日光に当てるだけで減量します。
- ◎ コンポストや生ごみ処理機を使って堆肥化する方法もあります。

◎本年度から「硬いプラスチック製品」の分別が変わりました！

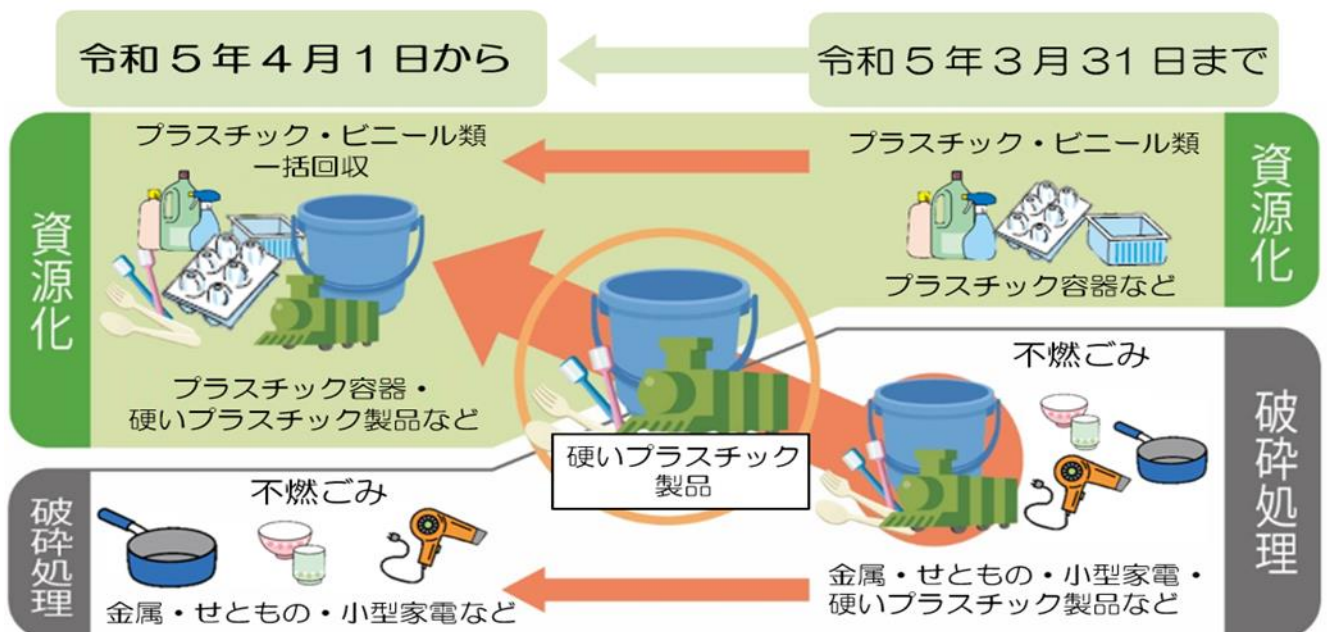
◆プラスチック・ビニール類で出すためには

□大きさ50cm未満のもの

□プラスチックだけで出来ているもの

□金属など 他の素材を取り外せるもの（外せない場合は不燃ごみへ）

□汚れていないビニール類（汚れが取れない場合は可燃ごみへ）



◎プラスチック容器を環境にやさしく



きれいにする方法

チューブ型の容器	・使い終わった後、水を入れてすすげばきれいに出来ます。
食用油の容器	・使い終わったら、逆さに倒れないようにして立てて置きましょう。フライパンの上でキャップを外すと、1回分使えるだけの油が溜まっています。 ・口をぼろ布でふき取ってから、捨てましょう。
食品トレー	・軽く洗った後台ふきんなどで拭き取ると、きれいに出来ます。
ペットボトル (PTE1マーク)	・水ですすぎ、キャップ・ラベルを外してからつぶして出してください。 キャップ・ラベルは「プラスチック・ビニール類」です。

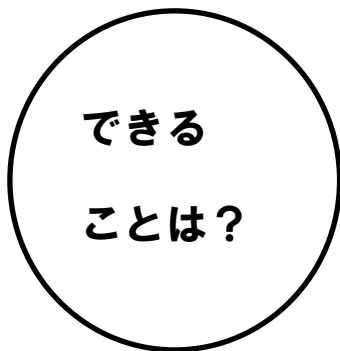
◎食品ロス削減にご協力を！



本来は食べられるのに捨てられてしまう食品のこと。
食品ロスには、家庭や飲食店での食べ残し、期限切れとなった食べ物、皮の厚むき等調理時の過剰除去などがあります。

■環境への負荷を減らす。

- ・生ごみに多くの水分が含まれていると重くなり、燃やす際に焼却効率を下げてしまい、二酸化炭素の排出量が増えます。
- ・焼却したあとに残った灰は、最終処分場に埋められます。捨てられる食品が多いほど埋める灰が多くなるため、食品ロスを減らす取組が必要です。



- 食材は最後まで使いきる。
- 買い物の前に冷蔵庫の在庫を確認し、食材を買いすぎないようにしましょう。
- 食材の買い物ですぐに食べるものは、「てまえどり」を心がけ、賞味期限の短いものを購入しましょう。
- 適量注文で、外食時の「おいしい食べきり」、宴会時のラスト15分は「食べきりタイム」の取組み。
- 食材の買い物ですぐに食べるものは、「てまえどり」を心がけ、賞味期限の短いものを購入しましょう。

■消費期限と賞味期限の確認

食品の期限表示は、「消費期限」と「賞味期限」の2種類あります。いずれも開封していない状態で、表示されている保存方法で保存した場合の起源が表示されています。

消費期限・・・安全に食べられる期限

賞味期限・・・品質が変わらずにおいしく食べられる期限

※一度開けてしまった食品は、期限に関係なく早めに食べるようにしましょう。





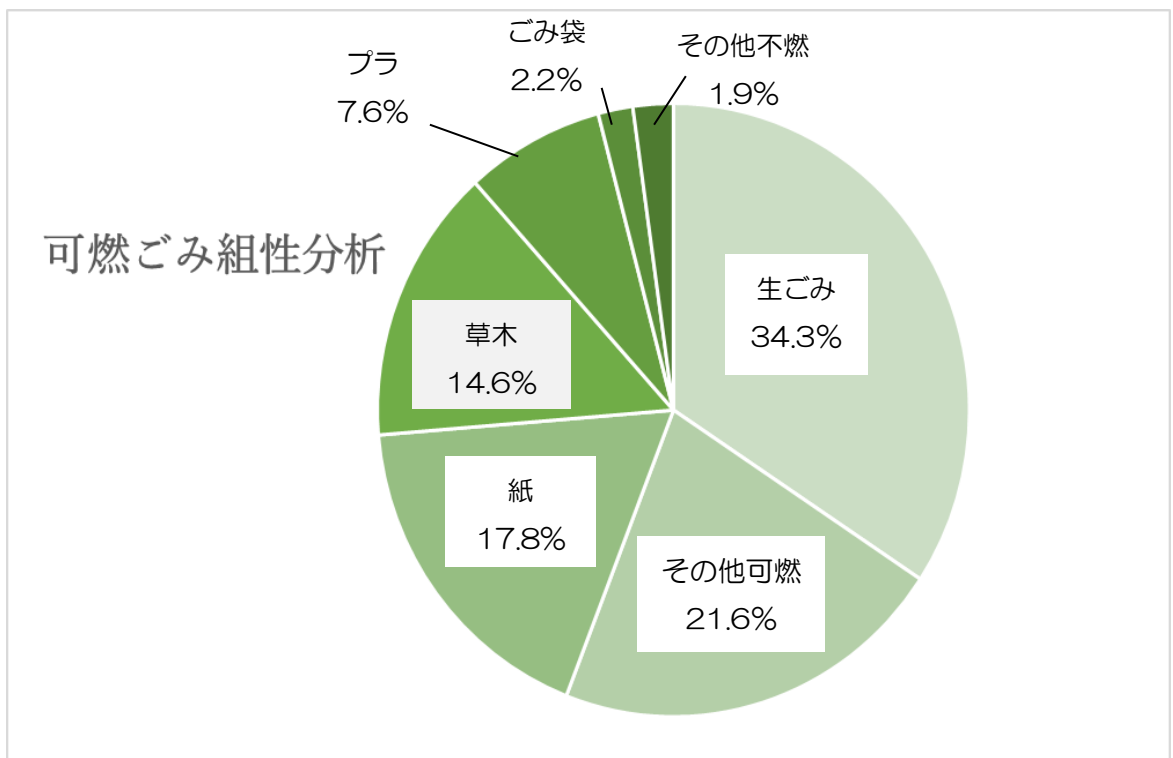
雑がみを「リサイクルの輪」に載せよう！

令和 4 年度のごみ質分析結果では、家庭や事業所から排出される可燃ごみのうち、約 17.8% が紙類でした。さらに組成調査の結果、この紙類のうち 70%が資源化できる紙であることが分かりました。

この紙ごみをきちんと分別して資源化できれば、その分の処理費用がかからないうえ、二酸化炭素の削減などにもつながります。

また、分別された古紙類は、資源物として古紙問屋に売却できます。令和 4 年度は年間約 3500 万円の収入となりました。

令和 4 年度 可燃ごみ総量：31,773 トン

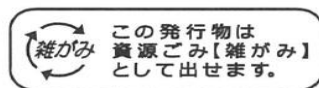


雑がみは資源ごみで出しましょう！

◆雑がみとは？

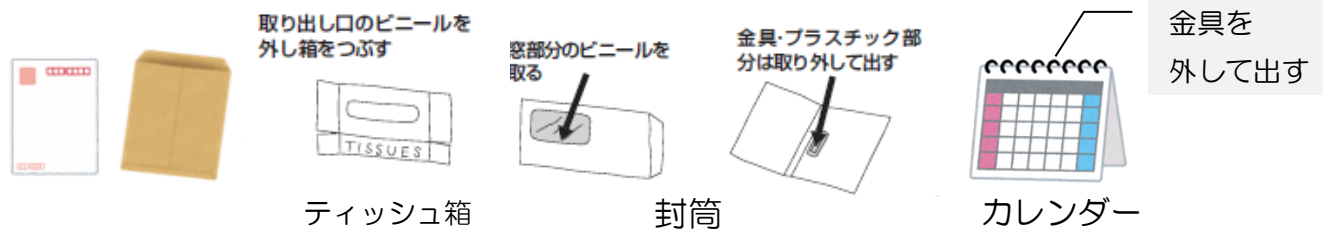
雑がみとは、家庭から出される様々な古紙のうち、新聞・雑誌・段ボール・飲料用パック以外の「リサイクルできる紙類」のことを指します。分別することでごみではなく、資源ごみとしてリサイクルすることができます。

※下のマークがついているものはリサイクルできる紙類(一部例外あり)



◆雑がみで出せるもの

リサイクルマークがついている紙類や紙箱（ティッシュやお菓子）、はがき、封筒、カレンダー、トイレットペーパーの芯、ノート、紙製バイnder、紙袋などが出せます。



◆雑がみで出せないもの

ビニール加工されている紙袋、シュレッターにかけた紙、写真、感圧紙、においのついた紙（粉洗剤の箱、線香箱）は、リサイクルマークがついているものでも**可燃ごみ**です。混ぜて出してしまうと、分別した雑がみがリサイクルできなくなってしまいます。



◆雑がみの出し方

- ・雑誌等と一緒に束ねてひもなどで十文字にしばります。
- メモ用紙など細かい雑がみは、紙袋や封筒に入れて出してください。
- ※ガムテープはリサイクルに適さないため使わないでください。



◆雑がみ Q & A

- Q 新聞の折り込みチラシは「雑がみ」として出しているの？
A 雑がみではなく、新聞と一緒に出してください。
- Q ビニール加工されている紙を見分ける方法は？
A まずは、手で裂いてみてください。裂いた部分が伸びれば、リサイクルに適さないビニール加工された紙です。
- Q シュレッターにかけた紙は雑がみに出しているの？
A シュレッターにかけると元の素材がわからないので、可燃ごみに出してください。
- Q 書類や雑誌などを雑がみとして出す際、ホッチキスの針などは外すの？
A ホッチキスの針程度の金具は付いていても問題ありません。